

年間授業計画様式

東京都立町田工業高等学校 令和4年度 教科：家庭 科目：家庭総合 年間授業計画

教科：家庭科 科目：家庭総合 単位数：1単位

対象学年組：第2学年1組～5組

教科担当者：田村 中島 亀井

使用教科書：（ 新家庭総合 パートナースhipでつくる未来 実教出版 ）

使用教材：（ 最新生活ハンドブック 使用&成分表 ）

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 学 期	<p>オリエンテーション</p> <p>自分らしい生き方と家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分をみつめる ・ライフステージと発達課題 ・共に生きる家族 ・家族に関する法律 	<p>○家庭総合の学習意義・年間の授業内容・評価基準を理解させる。</p> <p>○より良いライフデザインをするために自分自身をみつめ、自分らしい生き方、生活設計を考えさせる。</p> <p>○ライフステージごとの特徴・発達課題を知り、特に青年期の発達課題を学ばせる。</p> <p>○時代とともに多様化するパートナーシップ・家族の在り方を学習させ、より自分らしい選択ができるように考えさせる。</p> <p>○家族に関する法律を理解させる。</p>	<p>○青年期の発達課題について理解をし、自分の課題におきかえて自立について考えることができたか</p> <p>○多様化するパートナーシップ、家族の在り方について理解することができたか</p> <p>○自分らしい生き方、パートナーシップ、創設家族について考えることができたか</p> <p>○家族に関する法律を理解することができたか</p> <p>テスト・プリント・課題等で評価</p>	15

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>子どもとかかわる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものからだの発達と心の発達 ・基本的生活習慣 ・遊びの意義と形態 <p>健やかに育つ環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団保育 ・子育てに関する法律 <p>2 学 期</p> <p>おもちゃ作り</p>	<p>○乳幼児期の身体的発育・発達について理解させる。 運動機能・知能・情緒・社会性の発達について理解させる。</p> <p>○基本的生活習慣を適切な時期に形成する重要性について理解させる。 特に食生活・衣生活を取り上げる。</p> <p>○遊びの意義について理解させ、成長と共に変化する形態について学ばせる。 豊かな遊びを保障するための環境について考えさせる。</p> <p>○保育所・幼稚園・認定こども園、それぞれの特徴について学ばせる。 子育てに関する法律について学ばせる。</p> <p>○子どもと遊べるおもちゃを創意工夫し製作させる。</p>	<p>○乳幼児期のからだど心の発達について理解できたか</p> <p>○基本的生活習慣について学び、また、その重要性について理解できたか</p> <p>○遊びの意義について理解し、遊びをめぐる現代の問題について考えることができたか</p> <p>○子どもが楽しく遊べるおもちゃを創意工夫して製作することができたか</p> <p>テスト・プリント・おもちゃ製作で評価</p>	15

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 学 年	<p>消費行動を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費行動と意思決定（契約） ・消費者トラブルとクーリングオフ ・18歳成人の権利、20歳からの権利 ・人生設計とお金について 	<ul style="list-style-type: none"> ○物の売買は契約であり、権利と責任が生じることを理解させる。 ○問題商法やお金のトラブル回避のための知識と被害にあったときの対処法について指導する。 ○18歳成人になって得られる権利と20歳になってから得られる権利について理解させる。 ○人生設計に合わせたお金の管理、運用について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○売買における権利と義務について理解したか ○問題商法のトラブル回避と被害にあった場合の対処法について理解できたか ○成人年齢の権利について理解できたか 	7

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
------	---------------	----------	----------

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
期			○人生設計とお金の管理・運用について考えることができたか テスト・プリント等で評価	